

◆開催概要

日時：11月7日（月） 18:30～21:00

場所：高浜コミュニティ消防センター 出席者：検討会メンバー16名

まちづくりの方針について出た主な意見

まちづくりの方針については、2班で意見を出し合った結果、大きく以下の4つの方針に意見の集約、共有が図られました。

『安全・安心』災害から守るまちづくり

- ・防潮堤の整備 ・早急に防潮堤を嵩上げしてほしい ・水門から跳ね返った波が危ない
- ・防潮堤と道路（国道）も嵩上げしてほしい ・津波の来かたを考える ・排水対策を考えてほしい
- ・他地区へアクセス道路が必要 ・八木沢に抜ける道路 ・短大に抜ける道路
- ・避難路の整備（山側） ・道路の横断が危険 ・道路勾配は緩やかに ・横の連絡道
- ・小学校から山伝いに歩ける道路を造ってほしい
- ・地区センターを高い所にほしい ・安全な場所に避難する施設を造ってほしい
- ・防災無線が役に立たなかった ・通信手段を確保する
- ・まず、高台に逃げるといった基本的な教育を常にする

お年寄りや子供達が元気で暮らせる住みよいまち

- ・住みよいまち ・明るいまち
- ・空き地がいっぱい出来ているので公園を造り老人も子供も一緒に集えるまち ・公園がほしい
- ・スポーツで健康になるまち ・老後も安心なまち
- ・高齢者世帯が多いのでその方々が安心して生活できるまちづくり
- ・お年寄りの方々は高台より少し低めの所に
- ・集団移転は慎重に 過疎化しないように
- ・子供達を地域で守っていききたい ・通学路を安全に
- ・コミュニケーションが大事
- ・一日も早く皆様が集まれる集会所を造ってほしい
- ・仮設の人と高浜の人が交流できる施設がほしい
- ・集会所は高台に
- ・道路（市道）を嵩上げられては困る 市街地が分断される

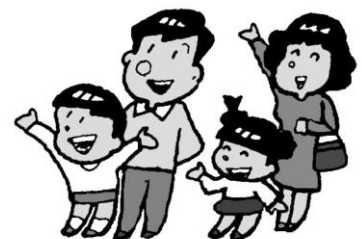


漁業など働く場のあるまち

- ・漁業のまち ・漁民の暮らすまち
- ・養殖漁業の盛んなまち（漁業の方々が前に進んで生活が出来るようにならなければ地域は活性化されません）
- ・港湾が下がった（沈下）
- ・漁港の整備をお願いします（船を置く場）
- ・港の防潮堤を上げる
- ・雇用の場の確保（企業の誘致）
- ・地元で働ける場所を
- ・若い人の職場（日中いない）

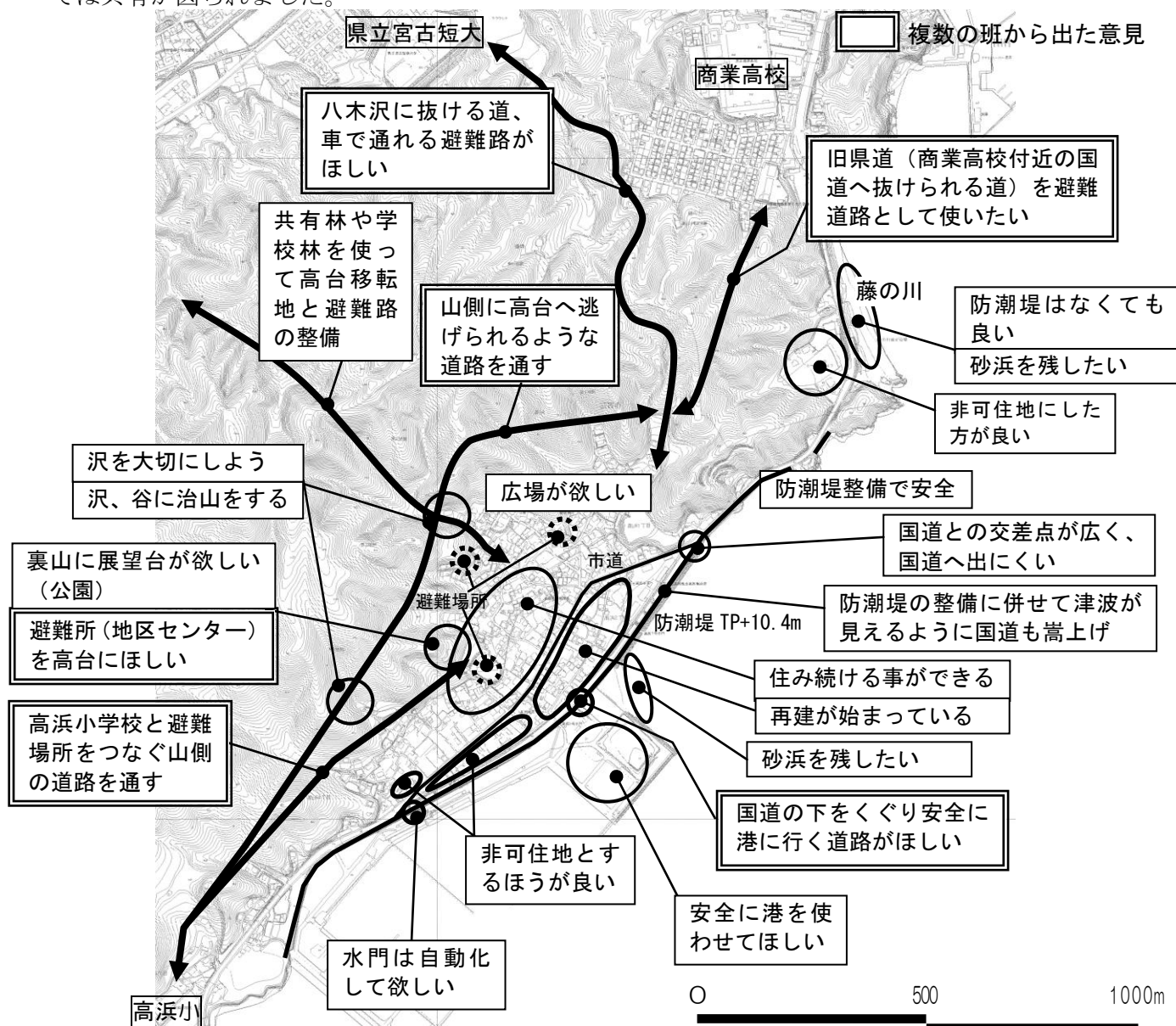
きれいな海、自然が残るまち

- ・海をきれいにしよう
- ・ゴミのポイ捨て禁止
- ・砂浜を残してほしい
- ・花いっぱいのもち
- ・自然を残しておいて
- ・海が見えるまち



用地別の土地利用の方針について出た主な意見

用地別の土地利用の方針について、2班で意見を出し合った結果、以下の図に示すような意見が挙げられました。特に、他の地域への避難道路の整備、地区内では山側での横断的な避難道路の整備については共有が図られました。



今回の検討会で共有できた方針

検討会で確認し、共有できた方針を整理すると以下ようになります。これらの方針をもとに、次回以降の検討で議論を深めていきます。

◆地区復興まちづくりの方針について

- ・『安全・安心』災害から守るまちづくり
- ・お年寄りや子供達が元気で暮らせる住みよいまち
- ・漁業など働く場のあるまち
- ・きれいな海、自然が残るまち

◆土地利用の方針について

- ・従前の土地に再建することを考える。
- ・被害の大きかった場所は非可住地とすることも考える。
- ・高台に住民が集まる地区センターや公園を整備することを考える。
- ・他の地域への避難道路の整備を考える。
- ・高浜小学校など避難場所や避難所を連絡する山側での横断的な道路の整備が必要である。
- ・海が見えるように防潮堤と一緒に道路の嵩上げを考える。

